

2017年12月4日
内閣サイバーセキュリティセンター

重要インフラ 13 分野を対象に サービス障害対応のためのサイバー演習を実施 ～2017年度「分野横断的演習」～

1. 概要

内閣サイバーセキュリティセンターは、重要インフラ分野におけるサービス障害への対応能力の維持・向上を図ることを目的に、今年度も「分野横断的演習」を実施します。

この演習については、重要インフラ 13 分野の事業者等が参加し、最新のサイバー情勢を踏まえたシナリオに基づき、サービス障害発生時における情報連携等について訓練を行います。

本演習は 2006 年度から毎年実施しており、今回は、12 回目の実施となる見込みです。

2. 実施日時・場所

2017年12月13日(水) 12:30～17:00
砂防会館別館（東京都千代田区平河町2-7-5）

3. 参加機関等

【重要インフラ事業者等】

13 分野（情報通信、金融、航空、鉄道、電力、ガス、政府・行政サービス、医療、水道、物流、化学、クレジット、石油）¹

【政府機関等】

重要インフラ所管省庁（金融庁、総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省）、情報セキュリティ関係機関、NISC 等

合計 2,600名程度が参加予定²

（一部事業者は地方会場及び自職場において参加）

¹ 各重要インフラ分野で整備されている情報共有体制である「セプター」(CEPTOAR)の関係者も出席(CEPTOAR: Capability for Engineering of Protection, Technical Operation, Analysis and Response)

² 2016年度実績：約2,000名

4. カメラ撮影

演習当日、開会式の模様のカメラ撮影を希望される方は、12月8日(金)12時までに enshu2017@nisc.go.jp まで、社名、ご氏名、ご連絡先、撮影機材の有無について、メールにてご連絡願います。

5. 問い合わせ

ご質問等がある場合は下記担当までお願いいたします。

<p>(問い合わせ先) 内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター (担当：荻野、杉野) 電話：03-3581-8903</p>
